

凡 例

輪郭構造

- 滑り面と側方壁: 新鮮なまたは開析されていない冠頂をもつ滑り面
- 部分的に開析されている冠頂をもつ滑り面
- 冠頂が著しく開析された滑り面
- 冠頂が丸味をおびて不明瞭になった滑り面
- 開析されて無くなってしまった冠頂・滑り面の推定復元位置
- 共通の冠頂をもち、互いに反対方向を向く滑り面
- 中・緩斜の流れ盛すべり面が地表に露出し、滑り面にあたる急崖を呈しない斜面。冠頂は尾根の反対斜面とすべり面との交線である。
- 後方壁、多重稜線等

移動体の輪郭・境界

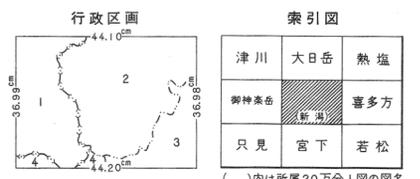
- 後方に滑り面があり、移動体の輪郭が不明瞭ないし判定可能
- 後方の滑り面は明瞭であるが、移動体の輪郭の判定が困難
- 滑り面はほとんど開析されてしまったが過去の移動体の一部(不安定土塊)が残存している
- ほかの移動体や堆積物におおわれた部分
- 斜面体の移動の初期状態、基岩から分離していないとしても不安定域・移動域と推定される範囲
- 斜面移動体かどうか判定できない山体・小丘
- 輪郭線・削り域下限

内部構造

- 二次・小滑り面、崖線の開析程度に応じて輪郭構造の場合と同様に表わす
- サブユニットの境界、内部(二次)移動体輪郭
- 移動体内の小尾根
- 幅の広い溝状凹地、亀裂
- 幅の狭い溝状凹地、亀裂
- 進行亀裂
- 線状窪地・小谷底溝、は谷の出口または谷底の傾斜方向
- 池
- 水のない窪地
- 断崖地の前線

移動方向等

- 移動体の主移動方向: すべり、クリープ(爬行)、流れ・押し出し、落石など、前方への傾動または傾動を伴う移動とその方向、元の斜面傾斜と逆方向へ傾動した斜面の傾斜方向
- その他: 遺魚線、活断層(地すべりを変位させている顕著な断層)、地層面等および節理・断層の走向・傾斜



新潟県
1. 東蒲原郡
福島県
2. 耶麻郡 3. 河沼郡 4. 大沼郡

